

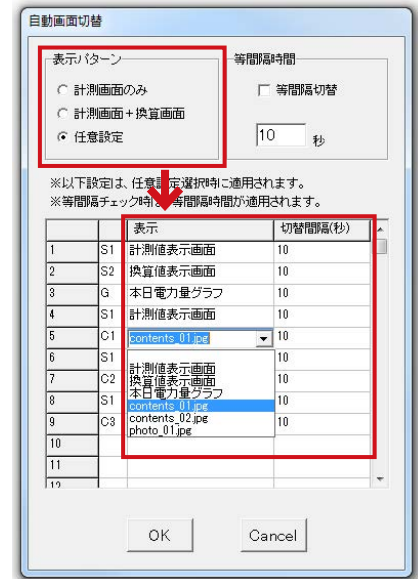
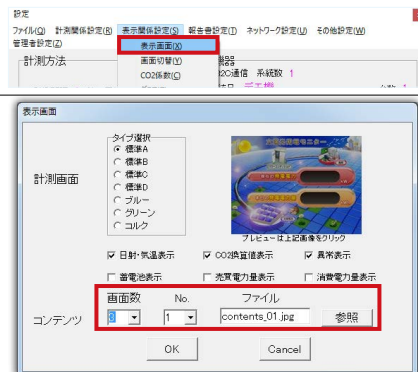
ZERO の設定確認や変更に関する詳細な情報は、付属の USB メモリに格納されている PDF ファイル「設定変更手順書」をご確認ください。また、設定の確認・変更には Windows PC が必要です。

### #1. 画面の変更・追加

ディスプレイに表示させたい画像ファイルを用意します。  
データ仕様：JPEG 形式・1920 × 1080 pixel  
ファイル名：半角英数字に限る。拡張子 [ .jpg ] は小文字

※左記の内容を満たしていない場合はエラーメッセージが表示されます。また、グラデーション画像では、仕様上 (RGB565)、色ムラが出る場合があります。

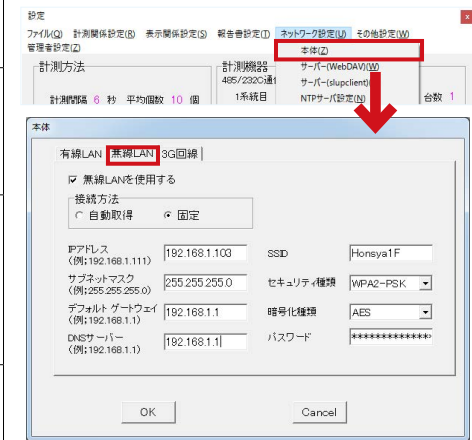
- Windows PC に ZERO 付属の USB メモリを挿入します。
- USB メモリ内の全てのファイルやフォルダをコピーして、任意のフォルダ内に貼り付け、設定変更前の**バックアップ**をとります。
- USB メモリ内に表示させたい画像ファイルをコピーします。
- USB メモリ内の **conf** (または **conf.exe**) をダブルクリックします。  
※各ファイル名の表示は、お使いの Windows PC の「フォルダー オプション」の設定に依存します。
- 設定ツール画面が開きます。  
表示関係設定メニューの**表示画面**をクリックします。
- 画面数**で選択した登録枚数 (1 ~ 5 枚) に応じて、**No.** に番号が表示されます。それぞれの番号に割り当てる画像ファイルを**参照**から指定します。  
OK をクリックして表示画面を閉じます。  
  
※出荷時設定では、太陽光発電に関する説明画面やイメージ画像が 3 画面設定されています。
- 表示関係設定メニューの**画面切替**をクリックします。
- 自動画面切替画面が開きます。  
表示パターンの**任意設定**をクリックします。
- 表示列で表示させたい画面を選択し、それぞれの**切替間隔**を設定します。
- 設定内容を確認し、**OK** をクリックして自動画面切替画面を閉じます。設定ツール画面で設定内容を確認し、画面を閉じます。
- A 面「**【変更後共通】 ZERO 本体への設定反映**」を実施し、設定を ZERO 本体に反映します。  
  
反映が完了したら、設定した通りにディスプレイに表示されるかどうか確認してください。



### #2. 無線 LAN の接続設定

ZERO は無線 LAN 経由でも構内ネットワーク等に接続することができ、WEB アプリケーションを閲覧して頂くことが可能です (初期設定では有線 LAN のみが有効)。

- Windows PC に ZERO 付属の USB メモリを挿入します。
- USB メモリ内の全てのファイルやフォルダをコピーして、任意のフォルダ内に貼り付けて設定変更前の**バックアップ**をとります。
- USB メモリを開き、**conf** (または **conf.exe**) をダブルクリックします。  
※各ファイル名の表示は、お使いの Windows PC の「フォルダー オプション」の設定に依存しています。
- ネットワーク設定メニューの本体**をクリックして、本体画面を表示します。
- 無線 LAN タブ**で「無線 LAN を利用する」にチェックを入れ、**接続方法**を選択します。  
(自動取得 / 固定)
- 接続する構内 LAN 等の **SSID**、**セキュリティ設定**、**暗号化種類**、**パスワード**を入力します。  
※手順 5. で固定を選択した場合は IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバーも入力します。
- 変更を保存する場合は **OK** をクリックして、画面を閉じ、設定ツール画面も閉じます。
- A 面「**【変更後共通】 ZERO 本体への設定反映**」を実施し、設定を ZERO 本体に反映します。  
  
反映が完了したら、ZERO 本体のタクトスイッチ (白いボタン) を 2 回押しして「通信状況モニター」を表示し、無線 LAN の電波強度が「**-45dBm**」~「**-71dBm**」であることを確認します。



※電波強度は -45dBm ~ -71dBm で安定して通信できます。(現地状況により、実際の通信状況は変動する場合があります)

### 【変更後共通】 ZERO 本体への設定反映

※本操作は USB メモリ内の設定を変更した後、ZERO に変更内容を反映させるために行います。

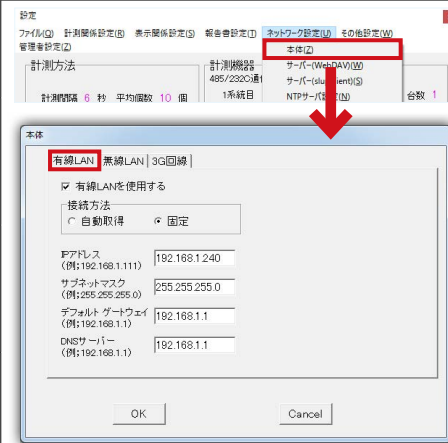
- USB メモリを Windows PC から安全に取り外し、ZERO 本体に挿入します。
- ZERO 本体左側のタクトスイッチ (白いボタン) を 3 秒程度長押ししてから離し、ZERO 本体を再起動します (**起動時に USB メモリ内の設定情報が読み込まれます**)。
- 再起動後 (ST1 LED (赤) が消灯、ST2 LED (緑) が点滅で再起動完了)、タクトスイッチを 1 回押し表示される画面を確認し、全てのパワーコンディショナで計測できているか確認します。
- ZERO 本体から USB メモリを取り外します (本体を停止する必要はありません)。
- Windows PC に USB メモリを挿入し、USB メモリ内の全てのファイルやフォルダをコピーして、任意のフォルダ内に貼り付けて設定変更後の**バックアップ**をとります。

ZERO の設定確認や変更に関する詳細な情報は、付属の USB メモリに格納されている PDF ファイル「設定変更手順書」をご確認ください。また、設定の確認・変更には Windows PC が必要です。

### #3. Solar Link ZERO 本体の IP アドレス変更 (有線 LAN)

Ethernet 接続のパワーコンディショナの場合は、パワーコンディショナのネットワーク設定との整合を確認しながら IP アドレスの設定を行う必要があります。  
無線 LAN 接続時の IP アドレス変更は「#2 無線 LAN での接続設定」を参照してください。

- Windows PC に ZERO 付属の USB メモリを挿入します。
- USB メモリ内の全てのファイルやフォルダをコピーして、任意のフォルダ内に貼り付けて設定変更前のバックアップをとります。
- USB メモリを開き、**conf** (または **conf.exe**) をダブルクリックします。  
※各ファイル名の表示は、お使いの Windows PC の「フォルダー オプション」の設定に依存しています。
- ネットワーク設定メニューの**本体**をクリックして、本体画面を表示します。
- 有線 LAN タブ**を選択した状態で、**接続方法**を選択します。  
(自動取得/固定)
- 上記の手順 5. で**固定**を選択した場合、IP アドレス・サブネットマスク・デフォルトゲートウェイ・DNS サーバーを入力します。
- 変更を保存する場合は **OK** をクリックして、画面を閉じ、設定ツール画面も閉じます。
- A 面「【変更後共通】ZERO 本体への設定反映」を実施し、設定を ZERO 本体に反映します。



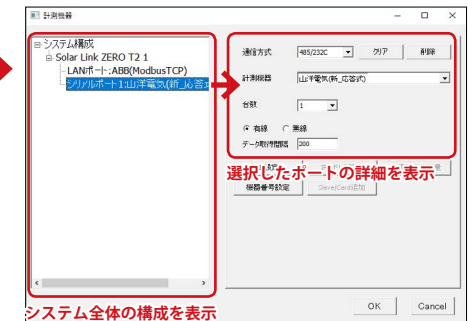
反映が完了したら、ZERO 本体のタクトスイッチ (白いボタン) を 2 回押して表示される「通信状況モニター」の有線 LAN の IP アドレス等が設定した値になっているか確認します。

有線 LAN	IP アドレス	192.168.1.240	デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1	
接続方法	固定	サブネットマスク	255.255.255.0	DNS サーバ	192.168.1.1

### #4. 計測機器の確認

【ご注意】出荷時に設定済みです。変更する必要はありません。

- Windows PC に ZERO 付属の USB メモリを挿入します。
- USB メモリ内の全てのファイルやフォルダをコピーして、任意のフォルダ内に貼り付けて設定変更前のバックアップをとります。
- USB メモリを開き、**conf** (または **conf.exe**) をダブルクリックします。  
※各ファイル名の表示は、お使いの Windows PC の「フォルダー オプション」の設定に依存しています。
- 計測関係設定メニューの**計測機器**をクリックして、計測機器画面を表示し、登録内容と現地の仕様に相違がないことを確認します。  
 通信方式 (RS-485 通信・TCP/IP 通信)  
 計測機器・台数



- 万が一、変更が必要になった場合は、下記のコールセンターまでご連絡ください。

お問い合わせ先

株式会社ラプラス・システム  
コールセンター

TEL : 075-634-8073